

企画展「岡崎の和ろうそく」ワークシート

(会期 2015年7月9日-9月15日)

展示を見て、記入してみましょう。

- 1 次の写真 A、B は、和ろうそく製造工程のどの段階？
下の製造工程説明中から番号選んで〔 〕に記入しましょう。



A

〔 〕



B

〔 〕

《和ろうそく製造工程》

- ① 芯巻き：木串に和紙・トウシンソウを巻いて、真綿をかけてろうそくの芯を作る。
→ ② 芯さし：ろうそくのサイズに合わせて、串を選び、灯芯を刺して作る準備
→ ③ 芯つけ：ロウを塗り重ねていくための、土台づくり作業
→ ④ 下掛け：形を整えながら、少しずつロウを塗り重ねて、太くしていく。
→ ⑤ 上掛け：下掛けより上質なロウを塗り重ね、白くきれいに仕上げる。
→ ⑥ 芯切：ろうそくの灯芯(火をつける部分)を出す。
→ ⑦ 尻切：串からはずしたろうそくの下部を切りそろえて完成

- 2 和ろうそく作りに欠かせない木ロウは、何から作られる？3つの中から選び○をつけましょう。

(1.ハチミツ 2.石油 3.ハゼの木の实)

- 3 和ろうそくの特徴を記したもので、正しいものに○、誤っているものに×を()に記入しましょう。

- (1) 純植物性で環境に優しい。 ()
(2) 洋ろうそくと比べて、油煙(すす)が多い。 ()
(3) 1つ1つ手作りで、断面は年輪状である。 ()
(4) 灯芯は綿糸でできている。 ()
(5) 洋ろうそくと比べて、安定した大きな炎である。 ()

- 4 「和ろうそく」のような伝統ある工芸品は、技術を持つ職人によって作り出されます。「和ろうそく」を未来に残し、伝えていくためにどのようなことが必要か、考えてみましょう。

-
-
-

むかし館企画展「岡崎の和ろうそく」に展示されている
道具や、和ろうそくなどの絵を描いて、観察してみましょう！

資料名：

〈表面こたえ〉

1. A② 2. B⑦

2. 3

3. (1)○ (2)× (3)○ (4)× (5)○